

愛知大学総合郷土研究所主催

2020年度 第1回公開講演会

日時

2021年

2.20

ts

13:30▶15:30

予定

愛知大学豊橋校舎
2号館2階221教室

入場無料
事前申込
定員50名

講師

愛知大学名誉教授
愛知大学総合郷土研究所非常勤所員

有蘭 正一郎 氏

農書とは、農業の心得・知識や農業技術について、おもに江戸時代＝近世期に書かれた実用書のことです。この三河地方でも天明飢饉の際に著わされた『農業時の菜』という農書があり、三河の平坦地の環境に適応する木綿の栽培方法が、著名な農書である宮崎安貞著『農業全書』と対比する方法で記述されています。今回はおもにこの『農業時の菜』について、三河の農耕技術の地域性や天明飢饉の際にあっても一定量の農作物を収穫するための技術を紹介したいと思います。

申込方法

住所・氏名・電話番号と、メールアドレスがあれば記載の上、総合郷土研究所まで郵送かFAXまたはメールにてご連絡ください。

参加者は感染予防のため、必ずマスク着用と手指の消毒及び検温にご協力願います。当日は換気のため暖かい服装でお越し下さい。

☆コロナ感染症拡大防止のため、参加できる方を先着50名様までとします。あしからずご理解下さい。

三河の農書



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

問合せ先

愛知大学総合郷土研究所
〒441-8522 豊橋市町畑町1-1
Mail kyodoken@ml.aichi-u.ac.jp
FAX 0532-47-4190
TEL 0532-47-4160

